

三重県糖尿病療養指導士 更新規定

令和3年12月1日

1. 認定期間：5年間
2. 認定更新の条件
 - 日本糖尿病協会の会員であること。
 - 資格取得後5年間のうち2年間は実施の糖尿病療養指導に従事していること。
 - 5年間で以下の表に定めたように、5点以上の獲得をもって更新資格とする。

<得点表>

講習会への出席またはイベントへの参加	点数
糖尿病療養指導士育成のための講習会（夏季実施）	1点
糖尿病療養指導士育成のための講習会（冬季実施）	2点
当支部が開催するウォークラリーのボランティアスタッフ	2点
小児サマーキャンプのボランティアスタッフ	2点
日本糖尿病学会年次学術集会または地方会での筆頭演者	2点
日本糖尿病学会年次学術集会または地方会への出席	1点
当支部が認定した研修会への出席	0.5～1点
CDE J更新のための研修（1単位以上）への出席	1点

- 当支部が開催する「糖尿病療養指導士育成のための講習会」に2回以上出席すること。
受講証は更新の際に必要なので大切に保管すること。
 - 当支部が認定した研修会（研究会）へ出席した場合0.5～1点を付与する。
 - 日本糖尿病療養指導士認定機構が認めたCDE J更新のための研修（1単位以上）に出席した場合は一律1点を付与する。
 - 5年間に1回のみ、当会が開催するウォークラリー（鈴鹿市、熊野市）あるいは小児サマーキャンプにボランティアとして参加した場合点数を付与する。
主催者が発行する参加証明書を保存しておくこと。
 - 日本糖尿病学会年次学術集会または地方会での筆頭演者として発表した場合や、参加出席した場合は、学会開催がわかる書類と抄録のコピーを添付すること。
 - 資格取得後経験した2症例について、更新時に症例記録用紙を用い提出すること。
 - 更新時にCDE Jに認定されている人は、以下の3の（註1）を参照すること。
3. 更新に必要な書類（*印についてはみえ糖尿病サポートねっとホームページから必要な書類をダウンロードしてください）
 - 三重県糖尿病療養指導士認定更新申請書*

①CDELのみ有する方

②CDEJとCDELの両方を有する方

- 現在糖尿病療養指導に従事している所属機関の施設長、院長、所属団体の在職証明書*
- 履歴書*
- 点数計算書*
- 貼り付け用紙*：糖尿病療養指導士育成のための講習会の受講証、当支部が認定した研修会への出席証明書（受講証）、ボランティア参加証明書を添付してください。
- 学会発表した場合、学会名のわかる書類と抄録のコピー
- 職種の資格証明書のコピー
- 症例の報告書*
- CDEJの認定証のコピー（保有する人のみ）

（註1）更新時にCDEJの資格を有している者は、CDEJとしての症例報告書または活動報告書を提出すれば、症例記録およびボランティア活動参加証明書の提出は不要である。ただしCDEJであっても、当支部が開催する「糖尿病療養指導士育成のための講習会」に3点以上出席する必要がある。

4. 認定更新料：5,000円

5. 更新を行おうとする者は、認定期限までに、上記の書類を揃え当支部へ送付すると同時に、認定更新料を以下の指定口座に振り込みを済ませること。

ただし、いかなる事情があっても返金には応じない。

【認定更新料の振込先】

百五銀行川原町支店 普通 305044番 三重県糖尿病協会 代表 住田 安弘（スミダ ヤスヒロ）

【追補】

認定更新のために必要な点数表に、当支部が認定した研修会への出席（0.5～1点付与）を追加した。

（令和3年12月1日）

お問い合わせは、〒510-0016 四日市市羽津山町 10-8

JCHO 四日市羽津医療センター内

日本糖尿病協会三重県支部 三重県糖尿病療養指導士認定機構事務局

まで往復はがきで送付ください。